

《 7月の行事 》

今年も七夕の短冊に願いを込めていただきました★
飾りも皆様にご協力いただき、とても素敵なものに仕上がりました♥皆様の願いが叶いますように！！

7月後半は毎月大好評の手作りおやつ♪
今後も皆様には頑張って美味しいおやつを作っていた
だきたいと思います！！



《 6月の様子 》

手作りおやつは“はったいさつま”でしたね♪
なかなか耳にしたことのないおやつだったのですが、作り方は
いたって簡単★お芋を潰したり、はったい粉をこねたり、
最後は巻いていただいたりと皆様には頑張っていたきました♪
見た目も上品な和菓子さながら、とても美味しくでき
あがりました！！



七夕も終わりましたが、今年の梅雨はなかなか明けませんね。梅雨というのは東アジア特有の雨期であり、梅も東アジアにしか生息しない植物であります。中国では、梅雨を（ばいう）と呼ばれています。語源説にはいくつかあり、「黴(カビ)が生えやすい時期の雨」という意味でありましたが、カビでは語感が悪いので同じ読み方で季節に合った「梅」の字を使い「梅雨」になったといわれる説があります。「梅雨」という言葉が日本に伝わったのは江戸時代になり、その頃から「梅雨（つゆ）」と呼ばれるようになりました。それにも、いくつか説があり、「露（つゆ）」から連想した。梅の実が熟す時期なので「漬ゆ（つゆ）」と関連つけたなど他にもいくつか諸説があるようです。

雨が降る前はよくツバメが低く飛ぶといえますね。エサの小さな虫が湿度によっていつもより低くしか飛べないため、それらを捕まえるツバメも低く飛ぶのは有名なお話です。蟻（あり）は雨を察知すると巣を守るため、巣穴を閉じることがあります。最近、我々も気象衛星ひまわり8号により以前より明確に雨を感知することができるようになりました。台風の画像を見た時は単純に凄いと感嘆しました。色々と雑学を知ったり技術が進むと嫌な雨でも少しはマシに乗り切ることができます。

そんなことで乗り切れるほど、雨はあめくないですよ～☔